

学校運営協議会だより

第1号 令和 5年 6月22日
大井中学校 学校運営協議会



学校運営協議会だより発行についてのあいさつ

新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり、学校活動や地域活動が以前のように行える環境に近づいてきました。この学校運営協議会だよりは、学校、地域の活動をお伝えするツールにしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

「学校運営協議会」って何？



「学校運営協議会」を設置した学校をコミュニティ・スクール（ふじみ野市では地域協働学校と呼称しています）といいます。

大井中学校では令和2年度より導入していて、地域の代表者や保護者、学校・行政職員等で構成された「学校運営協議会」が、より良い学校運営や地域の活性化を目指し、知恵を出し合い、協働しながら、子供たちの豊かな成長を支援する役割を担っています。

詳しくは「コミスク」で検索してみてください！

今年度の学校運営協議会委員です

神木 宏晃	学校運営協議会会長 地域コーディネーター	坂田 園子	元 PTA 副会長
神木 重浩	苗間東町会長	中里 真理	元 PTA 副会長
小南 義明	大井本町町会長	杉原 由紀	元 PTA 副会長
堀内 一男	桜ヶ丘東町会長	関口 正幸	学校応援団団長
堀口 修一	亀久保南前町会長	高橋 直人	ふじみ野高等学校長
湯浅 康之	PTA 会長	本川 秀知	大井中学校長
齋藤 良太郎	前 PTA 会長	庄司 秀人	大井中学校事務主査
石川 満美子	元 PTA 副会長	吉村 敏世	ふじみ野市役所 文化・スポーツ振興課長

会長あいさつ

皆さん、こんにちは。先日の「GO FIGHT～渦の先の物語～第77回体育祭」で、コロナが落ち着き4年ぶりに弾ける生徒さんと先生の笑顔に元気をもらった“あいさつおじさん”こと学校運営協議会会長の神木宏晃です。どうぞよろしくお願いいたします。

地域協働学校（コミュニティ・スクール）が大井中でも始まり4年、コロナ禍で粛々と準備を進め、やっと地域（大井中、大井小、東原小、東台小区の各町会）と皆さん（生徒、保護者）と学校との距離を縮める、“あいさつの日”の活動を始める事ができました。ありがとうございます。これから、地域協働学校の活動の様子をお伝える、この学校運営協議会だより初号では、生徒を支える各団体の中での**学校運営協議会の立場**を、改めて自分の考えでお伝えしようと思います。

まず、学校の中には学校運営協議会の他に PTA があります。皆さんには「**PTA と学校運営協議会は何が違うの？**」という疑問があるのではないのでしょうか。自分自身も PTA を経験してきた中で、何年も前から開かれた PTA、どなたでも参加できる PTA を目指し、学校側にも協力していただき、諸々の改革をし、よりスマートな運営方法に変わってきています。PTA に入られた保護者が、PTA として学校と生徒との間に身を置く中で、より身近に、かつ、楽しく活動してもらうためです。学校、生徒、保護者の三者間の活動を PTA に専念してもらうため、**学校運営協議会は、特に地域（各町会、団体等）との繋がりなどの部分を、フォローしていきます。**

次は地域協働学校の要、地域全体で生徒達を育てていくには、**各地域（各町会）の状況も考えなくてはなりません。「町会会員不足」「役員高齢化」「行事の衰退」等の悩みを地域は抱えていますので、ただ生徒の為に力を貸してくださいと言っても上手くいきません。**地域と生徒や保護者がつながり、“**地元、ふるさとっていいな**”という思いが皆に芽生えることで、初めて地域の方と上手くいき、手を差し伸べてくれるのです。

そして、学校と学校運営協議会の立場ですが、学校をサポートしていく事は勿論ですが、ご存じの通りどんな良い先生でもずっと学校にとどまる事はできません。いつかは転勤となります。学校を取り巻く様々な状況下で、常に生徒を一番に考え進めて来たものが、学校職員の転勤や学校の組織が変化することで初期化してしまえば、今までの活動が無駄になってしまいます。**学校運営の流れを止めずに、学校が紡いで来た歴史を引き継いでいく事も、学校運営協議会の大事な役割です。**

最後に、生徒達を良い方向に導き、“ふるさとや母校に対する思い”を持ってもらうためには、**地域、生徒・保護者、学校が学校運営協議会を通して“三方良し”の状態になっていかなければなりません。**一年、二年でどうにかなる事ではないかもしれませんが、でも、**「ふるさとの将来を担う生徒達のため」**一つずつハードルをクリアして参ります。是非、各立場の皆さんのお力をお借りしたく存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第1回	4月18日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度学校運営方針、年間計画の承認 校内施設の視察 ・ 地域の実態についての熟議
第2回	7月12日	<ul style="list-style-type: none"> 授業参観及び意見交換 ・ 給食試食及び意見交換 教育課程の検討と地域学校協働活動についての熟議
第3回	9月15日	<ul style="list-style-type: none"> 2、3学期の教育活動についての確認 小中連携を含む地域学校協働活動に関する熟議
第4回	12月5日	<ul style="list-style-type: none"> 小中連携を含む地域学校協働活動に関する熟議 学力調査結果の報告及び本校の課題についての熟議
第5回	3月7日	<ul style="list-style-type: none"> 学校評価についての熟議 1年間の学校運営協議会の取組についての振り返り 次年度の学校運営協議会組織及び活動についての熟議

第1回学校運営協議会が行われました

4月18日に第1回学校運営協議会が行われました。今年度の大井中学校学校経営方針について学校長より説明があり、協議後、承認されました。協議内容につきましては、大井中学校ウェブサイトより「学校紹介」→「大井中学校コミュニティ・スクール『地域協働学校』のページ」→「学校運営協議会記録」をクリックしてご覧ください。

今月の「あいさつの日」の様子

良い天気に恵まれました。各所において地域の方と生徒との間で、あいさつが交わされました。次回は6月9日（金）です。



大井中にはきれいな花壇があります！

地域の方や保護者のおかげで、花壇がきれいに整備されています。みんなの心もほっこりします。



東門を入った左手で紫陽花が咲き始めました。紫陽花は魔よけの花とも呼ばれていて、幸運のお守りになる縁起の良い花なのだそうです。『紫陽花のおまじない』をご存じですか？6月の6のつく日（6日・16日・26日）に紫陽花をさかさまに吊ると、魔除け・厄除けとなり幸運をもたらしてくれるそうです(^^)



今回は亀久保南町会です。ふじみ野市のほぼ真ん中に位置する、大井東中学区でもある大きい町会です。

亀久保南町会の紹介

私たちの町会は、地域のコミュニティを推進するため、ご近所の方々がお互いの親睦と助け合いを行うため活動しています。

区域は、イオンを中心に囲むように位置し、約450世帯が加入しています。ここで昨年の主な活動について紹介します。

- 防犯パトロール
地域の犯罪を抑止するため、毎月2回、町内会をパトロールしました。8月と1月には役員全員で特別パトロールを実施しました。
 - ごみゼロ運動
地域内のごみをゼロにする美化活動を、7月と11月に実施しました。
 - 日帰りバス旅行
町会員の防災学習と親睦を兼ね、10月に県の防災体験施設と、秩父のぶどう狩りを実施しました。
 - 市総合防災訓練
災害発生時を想定し、大井東中学校を避難所として、安全にスムーズに会員が避難できるよう避難訓練を実施しました。
 - クリスマス会
12月にふじみ野分館で参加者の親睦と交流をはかるイベントとして皆さんで楽しみました。
- 以上の活動事例をもって紹介に代えさせていただきますが、今年度はコロナで休止していた大井祭りや地元神社の夏祭りなど復活する予定です。
生徒の皆さんもどうぞご参加ください。

